

Bluetooth フルワイヤレスイヤホン 取扱説明書



安全上のご注意

本取扱説明書をごよくお読みになり正しくご使用ください。

また、ご使用にならぬ機器の取扱説明書の「[Bluetooth]に関する項目」もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

▲警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

被害事象：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 医療機器の正常動作を損なう恐れがあるため、心臓ペースメーカーなど、電子機器を装着した人、および他の電子機器へマグネットを近づけない。
- 運転中や充電操作をしない。
- 分解・改造をしない。
- 製品に金属などを差し込みない、コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 無線機器の取り扱いに関して指示がある区域などでは、その指示に従う。
- 水につけたり濡らさない・水滴や水は使用しない・濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコなどの付着や接続部の変形・破損したものは使用しない。
- 睡眠中に使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続部をすこし、安全な場所に保管する。接続したまま放置しない。
- 充電器やバッテリなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確めてまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 火中に投しない。電子レンジ・オーブンなどで加热しない。
- 雷がなはめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落としたりしない場所、磁気、水、油、油の多い場所に置かない。
- お手入れの際は、各接続部を取りはずす。
- 投げたり、衝撃を与えない。

! 注意 | 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。

被害事象：出力せず・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くなったり異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用しない。
- 0℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- マグネット部やアダプタ時計、磁気記録媒体(磁気カード・磁気テープ、プライベートカードなど)、メモリーなどの記録媒体に近づかない。
- 充電ケーブルをはずす際は、接続機器に対してまっすぐ、慎重におこない、異なる方向に強く引っ張らない。
- コネクタは必ず正しく、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が漏洩した場合、手素でやわらかい、失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目にに入った場合は水道水の水で十分洗い、医師の治療を受ける。液が眼についても水道水などで十分洗い流す。皮膚に異常がある場合、医師に相談する。

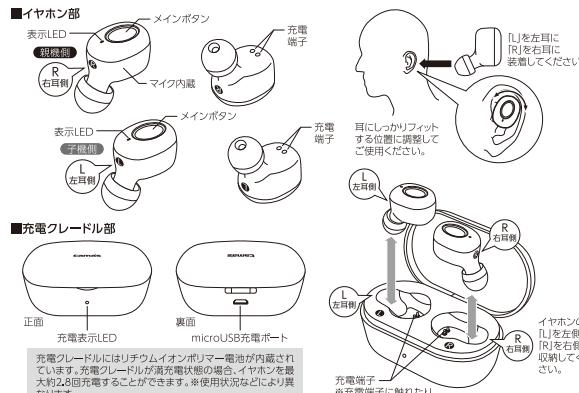
使用上のご注意

- 本製品は、運転中や周囲の音が聞こえないと危険な状況では、事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる際は音量を下げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞くと聽覚に悪影響を与える原因になります。
- ご使用によるアラーム音やマークオーバーによっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応してても相手により動作が不安定な場合があります。アラーム音やマークオーバーの動作検証はおこなっておりません。
- スマートフォンのOSバージョンによっては接続不具合が生じる場合があります。スマートフォン側のOSに依存するため、本製品側では対応できません。
- イヤーパッドを装着する際はイヤーを確認して取り付けてください。万一、イヤーパッドがはずれて耳に残った場合、無理に取り出さないで医師の治療を受けてください。
- 本製品を耳に装着した際や首や耳に巻き付ける際は、本製品をポケットやバッグの中に入れると電波が遮蔽され、音が途切れてしまう場合があります。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れ持ち運ぶ際は強力な力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には内蔵電池が内蔵されています。専売店では充分に充電していませんので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電ケーブルの充電には、必ず充電用USBケーブルを使用ください。
- 充電ケーブルの充電には、必ず充電用USBケーブルを使用してください。
- 充電ケーブルの充電には、必ず充電用USBケーブルを使用してください。
- 内蔵電池は充電できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に放電していると、充電中の表示LEDが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前に必ず充電するようしてください。
- 内蔵電池は自動充電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用の前には、充電してからご使用ください。
- 本製品は防水、防汗仕様ではありません。水や汗などで濡らさないでください。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとてください。シナー、ベンジン、アルコールなどでつかないでください。本製品を傷める原因になります。

Bluetooth 2.4GHz 電波について

本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。電波の特性上、「信号機など交通信号システムが多く設置されている場所」・「Wi-Fiアンテナが多く設置されている場所」(渋滞車内など同じ2.4GHz帯電波機器の使用密度が高い場所)での使用環境では通信が途切れたりする場合がありますが製品不良ではありません。

製品構成と各部の名称



■イヤホン部

表示LED
R右耳側
マイク内蔵
L左耳側
充電端子

表示LED
R右耳側
L左耳側
充電端子

イヤホンの電源の入れ方、切り方

①充電ケーブルのフタを開き、初めてR側イヤホン(親機側)から取り出します。次にL側イヤホン(子機側)を取り出してください。イヤホンの電源が自動的にONになります。

*上記操作は充電満ちの充電ケーブルでおこなってください。

充電ケーブルの電池残量が無い場合は…

電池残量が無い際の充電ケーブルからイヤホンを取り出しても、イヤホンの電源は自動的にOFFになります。充電ケーブルの電池が無い場合は、充電ケーブルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をONにしてください。

ご購入後、初めて電源をONにした場合やBluetooth設定ON状態のペアリングモードスマートフォンが近くに無い場合は、イヤホンは電池残量が無い際の充電ケーブルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこなう場合、スマートフォンとイヤホンが接続され表示LEDが約5秒間隔で青点滅します。

イヤホンの電源を切る場合は、充電満ちの充電ケーブルでイヤホンを収納してください。イヤホンの電源がOFFになります。イヤホンに変化が無い場合は、自動的にイヤホンの充電が開始されます。イヤホンの充電が完了すると表示LEDが消灯します。

*上記操作は充電満ちの充電ケーブルでおこなってください。

充電ケーブルの電池残量が無い場合は…

電池残量が無い際の充電ケーブルでイヤホンを収納してもイヤホンの電源はOFFにならず、スマートフォンとの接続が維持されます。充電ケーブルの電池が無い場合は、充電ケーブルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFしてください。

イヤホン単体で充電ケーブルの電池残量が無くなったら…

イヤホン単体で充電ケーブルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源がOFFになります。

イヤホン単体ON時に、接続可能なスマートフォンが近くにいる場合はイヤホンはスマートフォンと接続されます。

イヤホン単体ON時に、接続可能なスマートフォンが近くに無い場合は、イヤホンは約5分間ペアリングモードになり、その後イヤホンの電源は自動的にOFFになります。

充電ケーブルの電池残量が無くなったら場合は、充電ケーブルを充電するか、イヤホン単体で電源操作をおこない電源をOFFにしてください。また、スマートフォンとの接続を避けるためイヤホンを使用しない時には、スマートフォン側のBluetooth設定をOFFにしてください。

イヤホン単体での電源の入れ方、切り方

①初めてR側イヤホン(親機側)、続いてL側イヤホン(子機側)それぞれのメインボタンを約3秒以上長押して電源を入れてください。

②電源を切る場合は、R側/L側イヤホンどちらか片側のメインボタンを約5秒以上長押してください。表示LEDが赤点滅します。

イヤホン電源ON後、下記ボイスアナウンスが流れます。

①充電ケーブルからの「パワーオン・ペアリング」の音声。
②イヤホンの回線確認後、R側イヤホンから「ライトチャネル」の音声、L側イヤホンから「レフトチャネル」の音声。
③スマートフォンと接続後、R側/L側イヤホンから「コネクティッド」の音声。
④スマートフォンと接続後、R側/L側イヤホン(親機側)のメインボタンを約2秒間押すと、イヤホンが先にスマートフォンと接続完了した場合は、L側イヤホン(子機側)から「コネクティッド」の音声はありません。

イヤホン電源OFF後、下記ボイスアナウンスが流れます。

R側/L側イヤホンからの「パワーオフ」の音声。

音楽再生/オーディオビジュアル再生

スマートフォンが機器操作機能(ACRVC)に対応している場合は、イヤホンでスマートフォンの音楽再生(基本操作)ができます。また本製品は、SCMS-T方式で保護されたワセツフルセグ音声にも対応しています。

音楽の再生/停止

①音量を上げるには、R側イヤホン(親機側)のメインボタンを約1秒間長押しして放してください。繰り返し操作することでスマートフォンの最大音量まで上げることができます。

②音量を下げるには、L側イヤホン(子機側)のメインボタンを約1秒間長押しして放してください。繰り返し操作することでスマートフォンの最小音量まで下げることができます。

音楽再生中に着信電話をする

①スマートフォンに着信があるとき、音楽が一時停止し、イヤホンから着信音が聞こえます。

②メインボタンを短く押すと、音楽が再生されます。

③通話を終了するにはメインボタンを短く押してください。通話を終了後、音楽再生に戻ります。

音楽再生中に着信電話をする

①スマートフォンに着信があるとき、音楽が一時停止し、イヤホンから着信音が聞こえます。

②メインボタンを短く押すと、通話状態になります。

③通話を終了するにはメインボタンを短く押してください。通話を終了後、音楽再生に戻ります。

音楽の曲送り/曲戻し

①再生中にR側イヤホン(親機側)のメインボタンを3回押すと、次曲へ曲送りされます。

※ワイヤレスペアリング時、上記操作でチャンネルを一つ送ることができます。

②再生中にL側イヤホン(子機側)のメインボタンを3回押すと、曲戻し曲戻されます。

※ワイヤレスペアリング時、上記操作でチャンネルを一つ戻することができます。

③再生中にL側イヤホン(子機側)のメインボタンを3回押すと、前曲へ曲戻されます。

電話を受ける

①スマートフォンに着信したら、R側/L側イヤホンどちらか片側のメインボタンを短く押してください。

②通話を終了するには、イヤホンのメインボタンを短く押してください。

*イヤホンから聞こえる着信音は、スマートフォンに設定した音とは異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同じです。

スマートフォンによっては、着信音の調整ができない場合があります。

スマートフォン本体から着信音が鳴動するように設定している場合、イヤホンからは着信音が聞こえない場合があります。

通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

電話をかける

電話をかけるには、スマートフォン側で発信操作をおこなってください。

*スマートフォンにより、自動的に本製品との通話を開始できない場合があります。

その場合は、発信後、スマートフォンを操作して音声通話本製品に切り替える必要があります。スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

本製品の操作でスマートフォンとの音声通話の切り替えはできません。

②通話を終了するには、イヤホンのメインボタンを短く押してください。

着信拒否

着信中に、R側/L側イヤホンどちらか片側のメインボタンを約2秒間長押しして放すと、着信を拒否することができます。

着信拒否時には、下記ボイスアナウンスが流れます。

R側イヤホンから着信拒否操作時、「コールリジェクト」の音声。

*着信拒否時の動作は、スマートフォンや設定により異なります。

例)着信を拒否する、接続できない時のアナウンス流れ、留守番電話サービスに接続するなど、詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

スマートフォンによっては本製品に対応していない場合や、対応しても相性により動作が不安定な場合があります。

約5秒以上長押しすると本製品の電源が切れますのでご注意ください。

リダイアル

スマートフォンが待受け時に、R側/L側イヤホンどちらか片側のメインボタンをダブルクリック(短く2回押し)すると、スマートフォンから最後に発信した番号に発信します。

音量調整

①音量を上げるには、R側イヤホン(親機側)のメインボタンを約1秒間長押しして放してください。繰り返し操作することでスマートフォンの最大音量まで上げることができます。

②音量を下げるには、L側イヤホン(子機側)のメインボタンを約1秒間長押しして放してください。繰り返し操作することでスマートフォンの最小音量まで下げることができます。

操作一覧

状 態	操 作	表 示	ボイスアナウンス
イヤホンの充電	R側/L側イヤホンを充電ケーブルで接続	充電中⇒LED赤【点滅】 充電完了⇒LED【消灯】	—
充電ケーブルの充電	充電ケーブルに付属の充電専用USBケーブルを接続	充電中⇒LED青【点滅】 充電完了⇒LED【消灯】	—
電源ON	充電ケーブルから電源を取出す R側/L側イヤホンを取り出す	接続不可機能がない場合 R側/L側イヤホンのメインボタンを約3秒間押す	「パワーオン・ペアリング」→ 「ペアリングモード」⇒LED赤青【点滅】 「ライトチャネル」+「レフトチャネル」→ 接続不可の場合に、接続時「[コネクティッド]」
電源OFF	充電ケーブルにR側/L側イヤホンを取り出す	充電中⇒LED赤【点灯】 充電完了⇒LED【消灯】	「パワーオフ」
ペアリング	初めてペアリングする機器の近く(約5m)内でR側/L側イヤホンの電源をONにする	R側イヤホン 「ペアリングモード」⇒LED赤青【点滅】 「ライトチャネル」「レフトチャネル」 ペアリング成功時「コネクティッド」	—
待受け状態(スマートフォンと接続時)	—	LED青【約5秒に1回点滅】	—
スマートフォンとの接続が切れた場合	R側イヤホン 「ペアリングモード」⇒LED赤青【点滅】 L側イヤホン 「LED青【約5秒に1回点滅】	「ディスコネクティッド・ペアリング」の 「ボイスアラーム」後 ペアリングモードになります。	—
初期化	R側/L側イヤホンのメインボタンを約3秒間押す ※イヤホンの初期化後は必ずOFFにしてください	LED赤青【点滅】	「電子音」
バッテリーLOW警告	警告音	LED赤【約20秒に1回点滅】	「ロバッテリーリーズチャージ」

電話機能

状 態	操 作	表 示	ボイスアナウンス
着信時	—	LED青【点滅】	—
電話を受ける	イヤホンのメインボタンを短く押す	—	—
電話をかける	スマートフォン側で発信操作	—	—
通話中	—	LED赤【約5秒に1回点滅】	—
通話終了	イヤホンのメインボタンを短く押す	—	—
着信拒否	イヤホンのメインボタンを約2秒押して放す	—	「コールリジェクト」
リダイアル	待受け状態時にイヤホンのメインボタンをダブルクリック(短く2回押し)	LED青【点滅】	—

正しくイヤホンが動作しない、スマートフォンと接続できない時は…

*ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

イヤホンの初期化(リセット)

ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、スマートフォンからペアリング情報を削除し、本製品を初期化して工場出荷状態に戻し、再度ペアリングの操作をおこなってください。

①本製品のペアリング情報
削除操作前にスマートフォン接続機器リスト内の型番[B531A]は、スマートフォンを操作する必要なしで削除してください。接続機器の修理や他の機器で使われた場合、本製品が原因であることが実益ですか？修理または交換します。また、本製品を操作し、接続機器の修理以外の不具合がございましたら、メモリーの破損や失敗などに陥りましたは、一切の責任を負いかねます。

※次の場合は保証対象外となります。

1)本製品(修理対象品)とパッケージ、本保証規定(取扱説明書)およびシートの掲示物がござなった場合。
2)スマートフォンの警報、音量調節などの操作項目をおさげいたしましたが正常に使用可能で、万一、故障、修理、または交換します。また、本製品を操作し、接続機器の修理以外の不具合がございましたら、修理料金を請求いたします。
3)個人、売買や正規販売店以外で、ご購入した場合。
4)火災、水害、落雷、台風などの災害により故障した場合。
5)ご購入後、落下や衝撃などの事故が発生した場合。

●本製品のご使用が事由や法令違反の原因になりましたとしても一切の賠償いたしかねます。

●お預かりした製品が、保証対象外と認められた場合、修理費用等、差費負担をご請求させていただく場合がございましたら、あらかじめご了承ください。

●本保証書は日本国内のみ有効です
(This warranty is valid only in Japan.)

●ご送付時にご記入いただいたお客様の個人情報は、商品の修理に関するご連絡、修理・交換への対応などの目的で使用いたします。なお、上記利用目的の実施に必要な範囲で、業務委託元に預託する場合がありますので、了承ください。

製造元：多摩電子工業株式会社
本社：〒215-0033 神奈川県横浜市港北区東久里山6-6-18
新横浜港北ビル1階(会社本部)
お問い合わせ用問合せTEL:044-543-8884
受付時間 AM10:00～PM6:00(土・日・祝を除く)

TBS31A